arts in hearts
TOYOTA

第1749回
トヨタコミュニティコンサート
TOYOTA COMMUNITY CONCERT

ToyamaCityPhil
富山シティフィルハーモニー管弦楽団

ファミリーコンサート

どこかで聞いたことがある！名曲演奏会

2022.2/27(日)
開演 14:00（開場13:00）
オーバード・ホール

PROGRAM

ハチャトゥリアン作曲
バレエ音楽「ガイーヌ」より剣の舞
プロコフィエフ作曲
バレエ組曲「ロメオとジュリエット」より
モンタギュー家とキャピュレット家
ドヴォルザーク作曲
交響曲第9番「新世界より」 第2楽章
ショスタコーヴィチ作曲
交響曲第5番 第4楽章 他

客演指揮
川崎 嘉昭

入場料 一般 1,500円/高校生以下無料 全席自由
プレイガイド／ アスネットカウンター

●主催／富山シティフィルハーモニー管弦楽団 ●共催／トヨタ自動車株式会社
●協賛／富山県トヨタ販売会社グループ ●協力／公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
●後援／富山県・富山市・(一社)富山県芸術文化協会・(公財)富山市民文化事業団・とやま音楽文化協会・富山県オーケストラ連盟・北日本新聞社・北日本放送・富山テレビ放送・チューリップテレビ・FMとやま・ケーブルテレビ富山・富山シティエフエム

■お問い合せ先：富山シティフィルハーモニー管弦楽団ホームページ内 お問い合せフォームまで

[ホームページ]

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
医療支援活動などへの協力として、受付にてペットボトルキャップと書き損じはがきの回収をします！

トヨタは"いい町・いい社会"づくりをめざし、アマチュアオーケストラ活動を1981年から応援しています。

トヨタコミュニティコンサートの情報はインターネットでより詳しくご覧いただけます。www.toyota.co.jp/mecenat/tcc/

川崎　嘉昭（Yoshiaki Kawasaki）［客演指揮者］

◆プロフィール

富山県出身。富山県立呉羽高等学校音楽コース卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科、並びに同大学指揮科を卒業。指揮科卒業時に、アカンサス音楽賞を受賞。これまでに指揮を高関健、尾高忠明、ヨルマ・パヌラの各氏、声楽を浅岡光代、護摩堂謙一、高丈二、吉田浩之、築地利三郎の各氏に師事。大学在学中より学生有志によるオペラ団体を結成し、これまでに「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」「愛の妙薬」「カルメン」「奥様女中」などを上演、指揮を務めた。2016年、東京アマデウス管弦楽団特別演奏会にてピアニストの藤原由紀乃氏と共演、ブラームスのピアノ協奏曲第1番、第2番両曲の指揮を務めた。現在は指揮活動をする傍らテノール歌手としても活動しており、東京、福岡、富山、秋田にて日本歌曲やドイツリートを演奏している。

富山シティフィルハーモニー管弦楽団

1983年の結成以来、県民に愛されるオーケストラを目指して音楽活動を展開している。

団員は現在約100名で、週1回の練習には県内及び県外から活動拠点である富山市民芸術創造センターに集まってくる。練習はアットホームな雰囲気で、団員の参加率は非常に高い。団員の中には子育て真っ最中という人も多いため、託児室を設けて活動をサポートしている。

例年、年4回程度の演奏会を実施しているが、2020年春からは新型コロナの影響で様々な本番の機会が中止または延期となった。

しかし、団員の音楽に対する情熱の炎は消えることなく、感染症対策を徹底したうえで《いまだから出来ること》を考え、日々練習に取り組んでいる。

2012年に富山県が製作した久石譲作曲の富山県ふるさとの歌「ふるさとの空」のCD録音において、管弦楽版の演奏を担当。2013年5月に開催された、置県130年記念式典においても、演奏を披露した。

2013年度 北日本新聞地域社会賞受賞。2015年 富山ロータリークラブ「富山の元気づくり賞」受賞。